平成24年10月26日

各 位

上場会社名　愛眼株式会社
代表者　代表取締役社長 下條　三千夫
(コード番号　9854)
問合せ先責任者　経営企画室長 叶　雅文
(TEL　06-6772-3730)

業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年８月10日に公表した業績予想を下記の通り修正するとともに併せて特別損失の計上をお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,979	△386	△358	△939	△47.88
今回修正予想(B)	8,356	△766	△773	△1,496	△76.27
増減額(B-A)	△623	△379	△414	△557	
増減率(%)	△6.9	―	―	―	
(ご参考)前期第2四半期実績(平成24年3月期第2四半期)	9,568	167	282	138	7.02

修正の理由

(1) 平成25年３月期第２四半期の業績予想の修正について

売上高につきましては、販売着数がわずかに前年を上回ったものの、低下した販売単価の回復が進まず、各年代での販売金額が落ち込み、前回公表値を下回る見込みとなりました。営業利益、経常利益および四半期純利益につきましては、希望退職制度の実施による人件費等経費削減に努めたものの、売上総利益の減少や「NEW愛眼」へのコーポレートブランド刷新のための広告宣伝投入、下記減損損失等により、平成25年３月期第２四半期の業績予想は、前回公表値を下回る見込みとなったため修正致します。

なお、通期の業績予想につきましては、現在精査中であり、第２四半期決算発表時(平成24年11月９日予定)に発表する予定であります。

(2) 特別損失の計上について

平成25年３月期第２四半期において、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、保有する固定資産のうち、収益性の低下が見込まれる店舗について、減損損失162百万円を特別損失に計上することになりました。

※上記の予想数値につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上